

令和4年度「麻生区防災のつどい」

～ 共助の強化につながる組織の継続性に向けた取組み ～

公益財団法人市民防災研究所
主任研究員 伊藤 英司



写真：令和3年度第2回麻生区総合防災訓練

自主防災組織の活性化に必要な要素は？

地域防災は 地域住民 の 熱意 に支えられている！



地域防災を担う 人 の意識や行動力などに左右される

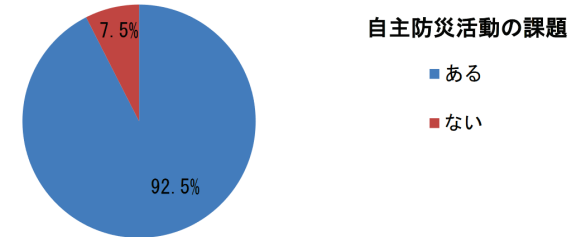
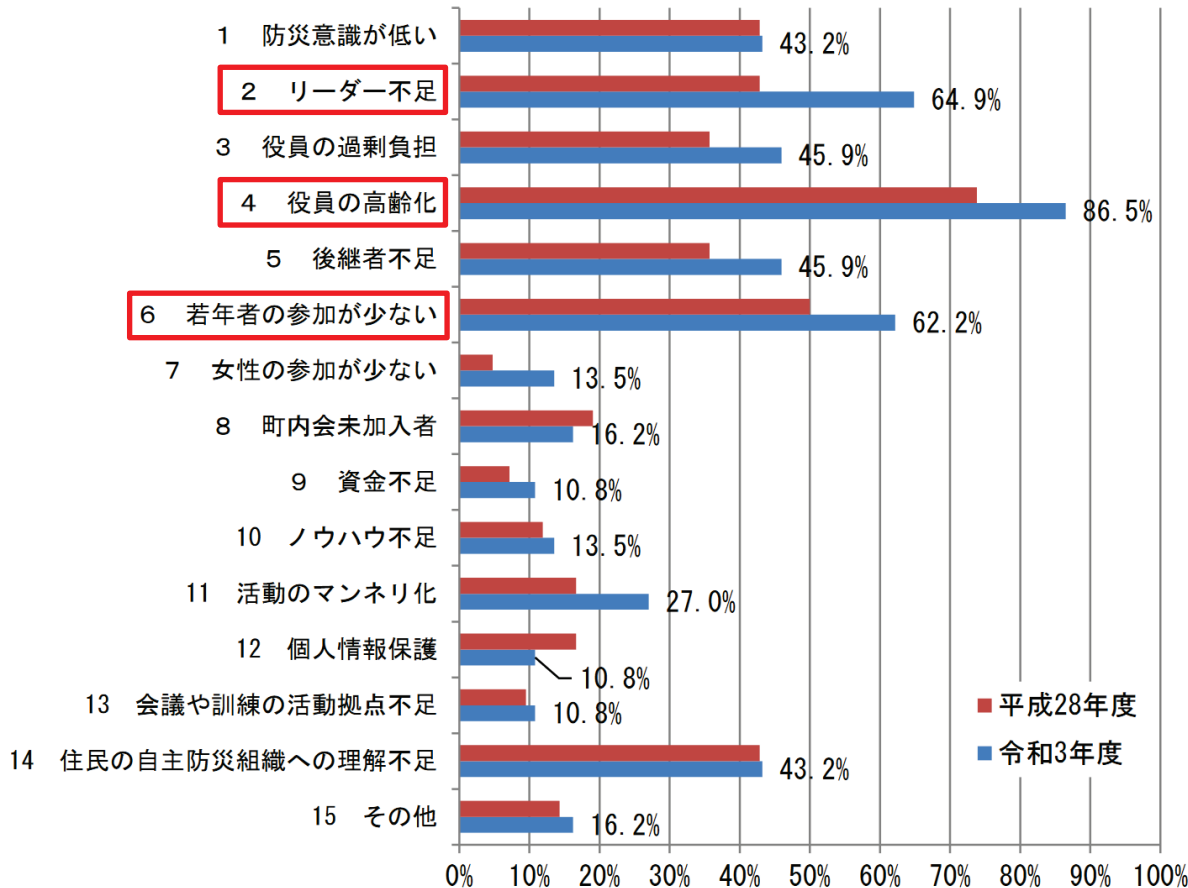
持続的な組織運営には…

地域防災の 担い手の確保 と 人材育成 が不可欠

自主防災組織の現状の課題

川崎市宮前区の自主防災組織を対象としたアンケート調査

自主防災活動の課題（母数：37票）



注) %は無回答を除く回答者数に対する割合

役員の高齢化
+
若年者の参加が少ない

次世代の担い手確保が深刻化

共同住宅単体で自主防を組織している団体では、居住者の高齢化で、すでに活動ができていないところも

地域防災の担い手とは...

平常時 地域防災の核となる自主防災組織の運営

- 自主防災活動を推進する人
 - －防災訓練の企画、災害時の活動計画の立案など

災害時 地域住民が一丸となった災害時の助け合い

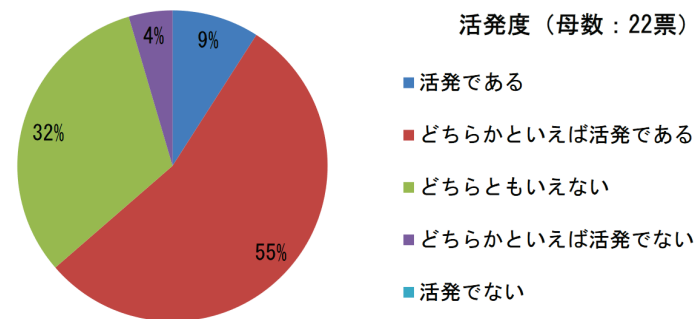
- 災害時に協力してくれる人（地域住民）

地域イベントと自主防災活動との関係

2.4.1 住民交流・親睦を図る催し実施頻度×自主防災組織の活発度（参考）

問3で住民交流・親睦を図る催しを「活発に行っている」と回答した22団体の自主防災組織の活発度を集計した。

回答	回答数	割合
活発である	2	9.1%
どちらかといえば活発である	12	54.5%
どちらともいえない	7	31.8%
どちらかといえば活発でない	1	4.5%
活発でない	0	0.0%



- 住民の交流・親睦を図る催しを活発に行っている団体の自主防災活動の活発度では、約64%の自主防災組織では活発に活動している一方で、あまり活発ではないと回答しているのは約5%と少ない。
- 住民の交流・親睦を活発に行っている町内会の自主防災組織では、自主防災活動も活発に活動している傾向がうかがえる。

住民の交流・親睦イベント（例）

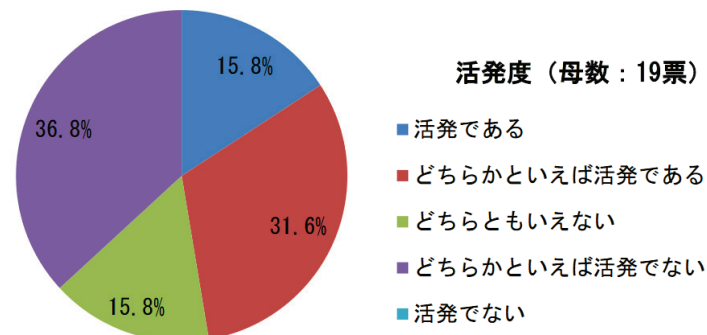
- 桜まつり ・ 夏祭り、盆踊り ・ 祭礼 ・ クリスマス会 ・ お楽しみ会 ・ 敬老会 ・ 美化運動
- ・ 運動会 ・ 忘年会 ・ 新年会

地域イベントと自主防災活動との関係

2.4.1 住民交流・親睦を図る催し実施頻度×自主防災組織の活発度（参考）

問3で住民交流・親睦を図る催しを「活発に行っている」と回答した19団体の自主防災組織の活発度を集計した。

回 答	令和3年度調査		平成28年度調査	
	回答数	割合	回答数	割合
活発である	3	15.8%	2	9.1%
どちらかといえば活発である	6	31.6%	12	54.5%
どちらともいえない	3	15.8%	7	31.8%
どちらかといえば活発でない	7	36.8%	1	4.5%
活発でない	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	1	2.3%



出典：自主防災組織活性化に向けた課題等に関するアンケート調査【集計結果報告書】（令和4年2月）

- 前回調査では、住民の交流・親睦を活発に行っている町内会の自主防災組織では、自主防災活動も活発に活動している傾向が顕著に確認できた。しかし、今回の調査では顕著な傾向は確認できないものの、**住民の交流・親睦を活発に行っている町内会では自主防災活動も“活発”に活動している傾向**がうかがえる。
- 一方、住民の交流・親睦を図る催しを「行っていない」と回答した7団体のうち6団体は、自主防災活動は「活発ではない」と回答している。



地域のイベントが活発だと、自主防災活動“も”活発に